



上野の森アートスクール
単
発講座
土曜・日曜の一日二時間で
完結する講座です。



後期 2019 年 10 月 ～ 2020 年 3 月

会場：上野の森美術館 別館 3F アトリエ

◆ 上野の森アートスクール ホームページ ◆

<http://www.ueno-mori.org/artschool/>

twitter (@UenoMoriArt)、LINE@、助手ブログあります

講師の展示情報、授業風景など随時更新中！

ホームページよりご確認ください！

油彩、水彩、アクリル、鉛筆デッサン、パステル、日本画など、様々な画材、技法や表現方法に特化した講座を開講しています。苦手分野の克服、実力向上に最適な講座です。初心者向けの講座もあります（★：初めての方優先講座）。毎週通うことができない方、興味のある講座だけを受けたい方、通常講座の受講を迷われている方などにぴったりです。友の会会員、一般（非会員）に関わらず受講できます。

◆授業時間

受付時間 10:00 ～ 当館 1 階事務室にて受け付けをすませてください。

授業時間 10:30 ～ 16:00 ※昼休み 1 時間あり。

事務所対応時間、及び美術館入退館時間は、授業開始 30 分前より、授業終了 30 分後までです。

◆入会金・受講料

入会金は不要です。

受講料は各講座により異なります。各講座ページをご確認ください。

※2019 年後期より受講料を改定させていただきます。記載金額は全て税込みです。

◆上野の森美術館 友の会特典【優先申込】

友の会会員の方はお申込時に、友の会番号・友の会期限をご記入の上、抽選日までにお申し込みいただくと、★印以外の講座は先着順で優先的に受け付けられます。（友の会入会金：3,000 円 有効期限 1 年）

友の会入会をご希望の場合は、申込書の友の会希望欄にチェックを入れてください。

友の会会費は受講料と共にご請求しますので別途お申し込みの必要はありません。

◆初回特典【★マークのある講座】

当スクールの講座を初めて受講される方は最優先で受講できる講座です。

◆抽選日

希望者が定員数を超えた場合は抽選を行います（定員、抽選日は各講座ページに記載）。

抽選日以降に空席がある講座は先着順で受け付けます。

◆お申し込み・お支払い

- ・申し込みを受理しましたら「お申込受付状況確認表」を FAX、E メールまたは郵便でお送りします。
- ・受講確定者には、抽選日以降にコンビニエンスストア専用の受講料払込用紙をお送りします。受講日まで時間に余裕がない場合はこの限りではありません。
- ・クレジットカードでのお支払いは出来ません。
- ・希望講座が満員の場合は、キャンセル待ちのご連絡をします。
- ・お支払が遅れる場合、もしくは受講をキャンセルされる場合はお電話にてご連絡ください。

【お申し込み方法】 巻末の申込書のご希望する講座に○をつけて、

FAX. または郵送にてお申し込みください。 ※上野の森アートスクールホームページからもお申し込みいただけます。

◆その他注意事項等

- ・一度お支払いいただいた受講料は返金いたしませんので予めご了承ください。ただし、自然災害等やむを得ない事情で講座が中止になった場合は返金します。
- ・受講は申込者本人に限ります。尚、18歳未満の方のお申し込みには、保護者の同意が必要です。
- ・欠席された分の振り替え受講は出来ません。
- ・参加者が少数の際は、開催を取りやめる場合があります。
- ・モデル使用の授業の際、モデルのポーズ中は入退室できません。休憩時間までお待ちください。
- ・モデルを写真撮影する事はできません。携帯電話なども写真機能があるものが多いためアトリエ内では使用禁止です。アトリエ外でのご使用をお願いします。
- ・事前に画材を送られる場合は、お電話にてご連絡ください。
- ・教室に持ち込める作品サイズは上限 S100 号 (162.1×162.1 cm) までです。(額縁をつけていないものに限る)。
- ・キャンバス木枠の組み立てや、キャンバスを張る作業等、音が階下に響く作業はできません。
- ・道具や作品は各講座最終日にお持ち帰りください。複数講座を受講している場合も保管ができません。
- ・貴重品はご自身で管理してください。当スクールでは盗難、紛失、破損に対して一切の責任を負いません。

当スクール会員の氏名、住所、電話番号等の個人情報は厳重に管理し、当スクールおよび当美術館の資料や展覧会に関するお知らせをする以外には使用しません。

P.2～3 の内容にご同意いただき、お申し込みをお願いします。

◆所在地、お問い合わせ先

台東区上野公園 1－2 上野の森美術館別館 上野の森アートスクール
TEL.03-5817-2810 FAX.03-3836-0066

ホームページ

<http://www.ueno-mori.org/artschool/>

上野の森アートスクール

検索



○ JR上野駅
公園口 徒歩3分

○ 京成上野駅
正面口 徒歩5分

○ 東京メトロ上野駅
7番出口 徒歩5分

美術館正面入口より、右わきの1階事務所受付になります。

2019 年 後期単発講座一覧 全 21 講座 10:30 ～ 16:00

★＝初めての方優先講座：当スクールの講座を初めて受講される方は、最優先で受講できる講座です。初心者の方におすすめ出来る講座内容です。

講座番号	開催日	講座名	講師	抽選日
1	10/19～20（土・日）	リフォーム・リメイク 具象絵画を抽象に〈抽象への助走〉	出射茂	10/4 （金）
2	10/27（日）	グレーを極めればリアルに描ける！ ★	坂口竜太	
3	11/2（土）	アキーラによる抽象入門講座 一生まれる小さな宇宙ー	今井陽子	
4	10/13, 11/3, 12/23, 1/19	おとなの月1 水彩講座（全4日間）	村山之都	9/27（金）
5	11/30～12/1（土・日）	《ゴッホ展企画》身体とエッジーまなざしのヒミツー	藤田邦統	11/15 （金）
6	12/8（日）	特別アトリエ開放〈大作の対策！〉	西村富彌	
7	12/14～15（土・日）	《ゴッホ展企画》スーラの空間性、ゴッホの平面性に遊ぶ	今井陽子	11/28（金）
8	11/10（日）	箔のテクニック色々講座	浦上義昭	10/25 （金）
9	11/16（土）	構図の持つ意味を考えるー感情表現としての構図ー	伊東茂広	
10	11/17（日）	エスキース作りの方法ー作品としても成立するエスキースー	布袋孝雄	
11	12/22（日）	デッサン講座ー人物の顔（頭部）を描くー	真鍋修	11/28（金）
12	1/11～12（土・日）	クロッキーとつくくん2日間	古山浩一	12/20（金）
13	1/25（土）	立体を表現するときのクセをなくすー立体の解釈ー	布袋孝雄	1/10 （金）
14	1/26（日）	季節の植物を描くー水彩で冬の花ー	真鍋修	
15	2/2（日）	具象系抽象と抽象系具象ー絵画についてー	西村富彌	
16	2/8～9（土・日）	はじめての日本画 ★	浦上義昭	
17	3/1（日）	出射の素描・キソの基礎ー人物ヌード 木炭素描ー ★	出射茂	2/14 （金）
18	3/7（土）	色彩の魔法ー中間色の魅力ー	遊馬賢一	
19	3/8（日）	鉛筆を主力とした水彩〈風景〉 ★	坂口竜太	
20	3/15（日）	黄金背景で風景画を描く	古山浩一	2/28 （金）
21	3/21～22（土・日）	2日間で仕上げる人物画ープロのテクニックー	大見伸	
	12/24・3/24・3/25	アトリエ開放 DAY【スクール通常講座生限定 !!】	先着順	

※「アトリエ開放 DAY」は先着順になります。抽選日は関係ありません。
ただし 12/8 の「特別アトリエ開放」は抽選日がありますのでご注意ください。

① リフォーム・リメイク 具象絵画を抽象に〈抽象への助走〉

いでい
出射 茂先生

2days

10月19日～20日（土・日） 受講料：13,000円 定員：20名

油彩

アクリル

抽選日：10月4日（金）

あなたが今までに制作した具象作品（油彩またはアクリル作品で、解体・加筆修正が可能なもの）を2～3枚お持ちください。それに付随する参考資料も一緒に！

その具象作品を解体し、要素を組み立て直し、半具象～抽象的な作品に再構築します。言わば画面のリフォーム・リメイクです。具象から抽象を生み出すプロセスを通して、自分の作品の新しい魅力を引き出しましょう。具象作品は風景・人物・静物すべて可です（サイズは20号までの作品）。

《持ち物》油彩または、アクリル用具一式（もとの作品に使用した絵の具と同じもの）、裁断や加筆可能な自身の過去の具象作品2～3枚、ハサミ、カッター、瞬間接着剤、お持ちであれば、オレオパストやジェルメディウム

② グレーを極めればリアルに描ける！ ★ 坂口 竜太先生

1day

10月27日（日） 受講料：8,500円（モデル料込） 定員：18名

油彩

女性コスチューム

抽選日：10月4日（金）

ものをリアルに描写するときに必要な要素である中間色“グレー”に焦点をあてた講座です。“グレー”の作り方として、キャンバスの上で暗めの色を塗り重ねる方法と、パレットの上であらかじめグレーを作っておく方法があります。今回は地塗りとして任意の色を一層塗っておいて（オーカー系のアクリルを使用）、その色と調和しそうな“グレー”をパレット上で作りそれをベースとして人物描写していきます。リアルな人物を描けるようになるための基礎講座です。

《持ち物》油彩用具一式、イエローオーカーまたは茶系のアクリル絵の具1色、キャンバス（F10～15号）、鉛筆、木炭

③ アキーラによる抽象入門講座 ―生まれる小さな宇宙―

今井 陽子先生

1day

11月2日（土） 受講料：6,500円 定員：20名

アキーラ

抽選日：10月4日（金）

「抽象絵画がわからない」と難しく考えてしまっている、その構えを取り払い自由に描けたら良いですね。それに最適と思われる画材《アキーラ》を使って形にとらわれない絵を描いてみましょう。アキーラは水溶性でありながら、油絵の具に劣らないマチエールの強さと発色の良さがあります。厚塗りをしても、アクリルよりも早く重ねられることも利点です。発色の良さを活かす為、あえてチューブから出したままの絵の具を使用します。モチーフを見て描くものではありません。どう描くか考えてから描くということもしません。画面上で塗り伸ばして「絵の具がどう動くのだろう？」と、偶然性の自由度を体験していきます。小さめの用紙で、たくさん描けてしまいます。これはさながら《小さな宇宙》です。

《持ち物》アキーラ用具一式、ペインティングナイフ（できればプラスチック製のもの）、シリコンのヘラ（100均の料理用で良い）、SMサイズ程度のケント紙（なるべくたくさん）、なるべく幅の広いマスキングテープ（2cm以上）
※特注アキーラ絵の具セット（今井先生セレクト色）を販売します。
購入希望の方は、申込書にある〈アキーラセット購入 12色・18色〉のご希望のセットに○をつけてください。（税抜価格 12色セット 3,000円／18色セット 4,800円 ※価格は変更になる場合があります）
※キャンバス地の販売もあります（4号弱、200円程度）

特別企画講座

今回はゴッホにちなんだ講座があるよ！
要チェック！！



④ おとなの月1 水彩講座 村山 之都先生 友の会優先

受講料：26,000 円 定員：20 名 抽選日：9 月 27 日（金）

4days

水彩

抽選日：9 月 27 日（金）

前期に行った“おとなの月1 水彩講座”を再び開講いたします。10/13、11/3、12/23、1/19の全4回で構成されています。連続で受講することで水彩の基礎を習得することが目的です。

10 月 13 日（日） ウェット・イン・ウェット

第1回目のテーマは「ウェット・イン・ウェット」。「ぼかし」といわれる技法ですが、水と絵の具が作る偶然の効果を利用しつつ、光や色味の表現をするために用います。ぼかしを効果的に作るには、①紙の水分量、②筆の水分量、双方の把握と調整が必要になってきます。何度か試し描きをすることで、コツを身に付けてください。その上で、静物をモチーフに実践的な制作を行います。

《持ち物》透明水彩道具一式、鉛筆（HB 程度）、消しゴム、カッター、ティッシュペーパー、水彩紙（6 号）2 枚
※当日、水彩紙（400 円）の販売を行います。

11 月 3 日（日） ネガティブ・ペインティング

第2回目のテーマは「ネガティブ・ペインティング」。暗い色を足していきながら完成に向かう透明水彩になくてはならない考え方と技法です。描こうとするモチーフそのものではなく、隣り合う周辺に色を置いて「塗り残しとして表現する」感覚を体験します。

《持ち物》透明水彩道具一式、鉛筆（HB 程度）、消しゴム、カッター、ティッシュペーパー、水彩紙（6 号）
※当日、水彩紙（400 円）の販売を行います。

12 月 23 日（月） 花と色彩のリズム

バラを中心とした複数の花をモチーフに描きます。テーマは「色彩の構成と形のリズム」。花の持つ鮮やかな色彩や特徴的な形、さらにはその変化に着目します。水彩絵具の流動感と偶然性、即興性を生かしながら、軽快な画面作りを目指す講座です。

《持ち物》透明水彩道具一式、鉛筆（HB 程度）、消しゴム、カッター、ティッシュペーパー、水彩紙（6 号）
※当日、水彩紙（400 円）の販売を行います。

1 月 19 日（日） 陰影のかたちと色味

最終回は、複数の静物の組み合わせをモチーフに行います。注目すべきは「陰のかたち」、そして「影のかたち」です。陰影を手掛かりにしながら、色彩に感覚的なものを織り交ぜていく制作プロセスです。空間に色を混ぜ込む「ぼかし」、さらに「ぼかし」を重ねるための水引きのタイミング、明快な形体をつくるネガティブ・ペインティング、その形体に色味の変化を施すウェット・イン・ウェットなど、複数の技法のコンビネーションで表情豊かな作品作りを目指します。

《持ち物》透明水彩道具一式、鉛筆（HB 程度）、消しゴム、カッター、ティッシュペーパー、水彩紙（6 号）
※当日、水彩紙（400 円）の販売を行います。

◦ゴッホ展◦

上野の森美術館で「ゴッホ展」が開催されます。アートスクールではゴッホにちなんだ講座を開講します。講座を通して、ゴッホ作品の新しい見方・魅力に出会いましょう。

★「ゴッホ展」会期中、友の会会員限定の学芸員によるアトリエトークも開催予定！

最新情報はアートスクール HP に掲載します！〈 ホームページ <http://www.ueno-mori.org/artschool/> 〉

◦アトリエ開放◦

公募展にむけた制作中の大作などへの実技指導を受けられる“特別アトリエ開放”を開講します。友の会会員、非会員のかかわらず受講可能です（ただし友の会会員優先となります）。

⑤ 身体とエッジ ～まなざしのヒミツ～ 藤田 邦統先生

11月30日～12月1日（土・日） 受講料：13,000円 定員：20名

Gogh 2days

油彩 アクリル

抽選日：11月15日（金）

ゴッホの作品を構図・色彩・ムーブマン・身体性へと分解して検証し、持参した鉛筆画をモチーフに制作します。ゴッホは何を見て、何を描いたのか。ゴッホ特有のエッジ、その必然性を考えていきます。

《持ち物》油彩・アクリル用具一式、キャンバス（10号）、クロッキー帳またはエスキースブック、豚毛の油彩筆（ショートフラット型4・6・8・10号程度）、ハードパステル（2～3色）
風景の鉛筆画、または自画像（全身）の鉛筆画を10号程度の画用紙に制作しご持参ください。

⑥ 特別アトリエ開放〈大作の対策！〉 西村 富彌先生

12月8日（日） 受講料：6,500円 定員：15名

Atelier 1day

油彩 水彩 アクリル パステル 色鉛筆 日本画

抽選日：11月15日（金）

個展、公募展などに向けて制作中の作品はありませんか？西村先生から実技指導を受けられる、特別アトリエ開放を開講します。友の会会員、非会員にかかわらず受講が可能です。先生より一言！

「ご自分の絵に厳しい見方をする方は、大体が上級者です。自分はまだまだ...と謙遜される方も多くいますが、それは自己評価の目が一段と厳しくなり自己評価を低くさせてしまっていることが原因です。公募展出品であろうとも、描く喜びがあつてこそその制作。今一度、初心に帰り新たな制作意欲を湧かせましょう」

《持ち物》各自の必要画材一式。作品サイズはS100号まで。※日本画の場合は膠等もご自身でご用意ください。
※道具、画材、題材はお持ちいただき、各自で用意・片付けをお願いします。
※画材、作品を事前を送付希望の方は、前もってご連絡ください。

⑦ スーラの空間性、ゴッホの平面性に遊ぶ 今井 陽子先生

12月14日～15日（土・日） 受講料：13,000円 定員：20名

Gogh 2days

油彩 アクリル アキーラ

抽選日：11月28日（金）

ゴッホの生きた時代は、近代絵画に至る新しい表現が次々と生まれた絵画史のエポックであり、後に新印象主義やポスト印象派などと呼ばれました。セザンヌの存在は特に大きいですが、今回はスーラ（濁らない原色を点で並べ、秩序ある空間を表現）とゴッホ（浮世絵の影響もあり、輪郭線も多用。強い色と情動的なタッチによる表現）を鑑賞し、参考にして全く違うタイプの表現を体験する試みです。2日間で2作制作します。

《持ち物》油彩、アクリル、アキーラなどの着彩道具一式、6～8号程度のエスキース用スケッチブック、キャンバス（6号程度2枚）

⑧ 箔のテクニック色々講座 浦上義昭先生

11月10日(日) 受講料: 8,900円(麻紙ボード、箔代込) 定員: 20名

1day

日本画

箔

抽選日: 10月25日(金)

日本画のテクニックの中に箔を用いる方法があります。今回は日本画制作におけるバックの作り方として、箔の貼り方から、各種箔の特性や用い方など、役に立つ技法を指導いたします。初めての方でも分かりやすく説明します。

《持ち物》筆、刷毛、水干、絵皿 2~3枚、雑布等の日本画着彩道具一式(お持ちであれば。初めての方に貸出もあります)

※麻紙ボード(SMサイズ)、箔、膠はスクールで用意します。

⑨ 構図の持つ意味を考えるー感情表現としての構図ー 伊東茂広先生

11月16日(土) 受講料: 6,500円 定員: 20名

1day

油彩

アクリル

水彩

抽選日: 10月25日(金)

構図というと安定感や黄金比など、どちらかというと画面上の美しい配置のイメージがあり、構図で感情表現をするというのはなかなか聞きませんが、この講座では感情の表現としての構図のあり方を考えていきます。同じモチーフを使って2種類の構図の絵を制作することで、まるで違った感情表現(例えば喜び、悲しみなど)ができることを、演習を通して体感します。

《持ち物》油彩、アクリル、水彩などの着彩用具一式、キャンバスまたは水彩紙(10~15号を2枚)、鉛筆(2B) クロッキー帳(6~8号)

⑩ エスキース作りの方法ー作品としても成立するエスキースー 布袋孝雄先生

11月17日(日) 受講料: 6,500円 定員: 20名

1day

アクリル

ガッシュ

パステル

色鉛筆

抽選日: 10月25日(金)

小品制作ですが、今後の大作制作作用のエスキースとして、モチーフのように使える作品を作ってみましょう。作品としても成立するエスキース作りを目指します。コピー機の白黒コピー、カラーコピー、拡大・縮小も利用し、コラージュと彩色を繰り返し完成に向かいます。もしスッキリとした仕上がりならば、そのまま作品として発表できますし、多少もたついてしまった場合は、それをモチーフにして大きな作品制作へと楽しむことができます。

《持ち物》アクリル、水彩、パステル、色鉛筆など乾きの速い着彩用具一式、画用紙(A3以内)、鉛筆(HB~6B)、練り消しゴム、スケッチブック(6~8号)、のり、ハサミ、カッター、コラージュに使える素材(写真、包装紙、雑誌や新聞の切り抜きなど)



⑪ デッサン講座 —人物の顔(頭部)を描く— 真鍋 修先生

12月22日(日) 受講料: 8,500円(モデル料込) 定員: 16名

1day

デッサン 鉛筆 木炭 女性コスチューム

抽選日: 11月28日(金)

人物画の中で、顔の描写はなかなか難しくて気を使うところです。うまく描けない、いつも同じになってしまうという悩みには、何度かじっくり時間をかけて観察・描写を試みることで、今までよりも一段踏み込んだ描写が出来ることがあります。何となくの印象で終わるのではなく、一度デッサンとして出来るだけ詳しく描いて見ることをお勧めします。

《持ち物》B3画用紙または、木炭紙、鉛筆 4H~6B または、木炭、ガーゼ、練り消しゴム、カッター、ティッシュペーパー、プラスチック消しゴム、オペラグラス(細部を見るため)、目玉クリップ4個、

⑫ クロッキーとつくくん2日間 古山 浩一先生

1月11日~12日(土・日) 受講料: 17,000円(モデル料込) 定員: 18名

2days

水彩 色鉛筆 クロッキー 女性ヌード

抽選日: 12月20日(金)

絵画表現は色と形と線でできています。色のグラデーションや形の作り方などは固定ポーズの裸婦などで勉強できますが、線の勉強はなかなか1人ではできません。線を鍛える一番良い方法がクロッキーです。徹底的に枚数を描くことで、自分の線が変わっていくのを実感して下さい。

《持ち物》万年筆、ペン、インク、鉛筆(8B~10B)、色鉛筆、水彩、パステル等、6号以上のクロッキー帳か画用紙・スケッチブック ※画用紙、万年筆セット(ふでDE まんねん、セーラーコンバーター、プラチナカーボンインク)を販売いたします。

⑬ 立体を表現するときのクセをなくす —立体の解釈— 布袋 孝雄先生

1月25日(土) 受講料: 7,500円(モデル料半日分込) 定員: 18名

1day

油彩 アクリル 水彩 ガッシュ 鉛筆 木炭 女性コスチューム

抽選日: 1月10日(金)

平面に立体を感じさせるとき、ただ同じような丸みや影を付けて描いていませんか?コロリとした丸みはイラスト的な表現になります。最初に覚えた簡単なやり方から抜け出し、表現のステージを上げてみましょう。対象の形から直方体をイメージして、そこから大きな面取りの仕方を修得します。実際のモデルにはできないことを、イメージを通して大きく削り出してゆく方法の練習です。

《持ち物》使い慣れた画材・使ってみたい画材用具一式、描画具に合った支持体(F8~12号)、鉛筆(2H~B)、練り消しゴム、クロッキー帳(6~8号)

⑭ 季節の植物を描く —水彩で冬の花— 真鍋 修先生

1月26日(日) 受講料: 6,500円 定員: 20名

1day

水彩 モチーフ: 花

抽選日: 1月10日(金)

季節の植物を水彩で描くシリーズ。今回は冬の花です。アネモネ、ポピーなど寒さが厳しい季節に色鮮やかさが際立つ花々を描いてみましょう。日頃何気なく見ている植物を丁寧に観察し、鉛筆でデッサン、その上に水彩で彩色します。水彩の混色の仕方、筆の使い方などの細かいテクニックとともに、花を描く際の捉えどころを詳しくレクチャーします。時間が許す限り、細密描写へと移行も可能です。

《持ち物》水彩用具一式、鉛筆 2H~4B、ガーゼ、練り消しゴム

⑮ 具象系抽象と抽象系具象 — 絵画について — 西村 富彌先生

1day

2月2日(日) 受講料: 8,500 円 (モデル料込) 定員: 18 名

油彩 アクリル 水彩 パステル 色鉛筆 女性ヌード

抽選日: 1月10日(金)

具象絵画には抽象性が、抽象絵画には具象性が必要となります。お互いをどのように取り入れるかを演習します。具象画に必要な不可欠な構成や色彩を移行させ、また同様に抽象画にも取り入れることを試します。

《持ち物》 各自の制作道具一式、10〜20 号程度のキャンバスや水彩紙、画用紙など

⑯ はじめての日本画 ★ 浦上 義昭 先生

2days

2月8日〜9日(土・日) 受講料: 13,000 円 定員: 20 名

日本画 モチーフ: 花

抽選日: 1月10日(金)

日本画が初めての方のために、写生(鉛筆・顔彩)のしかた、紙の貼り方、地塗り、バック、彩色まで、丁寧に指導します。どなたでも日本画の進め方が理解できます。

《持ち物》 岩絵具、筆、刷毛、絵皿、雑布等の日本画着彩道具一式(膠はスクールで用意します)、パネルと麻紙、もしくは麻紙ボード(大きさ自由){※初めての方は顔彩 18 色セット並びに水干 24 色セット、鉛筆(2H)、色鉛筆、練り消しゴム、スケッチブック(F8 号)}、支持体 4〜10 号まで
※お薦めの日本画用筆は当日販売します。

⑰ 出射の素描・キソの基礎 — 人物ヌード 木炭素描 — ★ 出射 茂先生

1day

3月1日(日) 受講料: 8,500 円 (モデル料込) 定員: 18 名

木炭 女性ヌード

抽選日: 2月14日(金)

木炭をつけたり取ったりという行為やタッチは、油絵の具をキャンバスに置く・削るというやり取りにかなり近い感覚があります。油絵の基礎練習として木炭デッサンがあるのはこのためです。本講座はこの木炭を素材にして、人物ヌードモデルを生き活きた表情や筆致で捉え、明度・彩度・形の強弱など学ぶ、キソ素描講座です。講師による基礎的な木炭のつけ方、おさえ方等の実演もあります。木炭ならではの豊かな色の幅を体得しましょう。

《持ち物》 木炭(伊研 NO.360 などの、太めで軟らかめのもの)、目玉クリップ、カッター、練り消しゴム、木炭紙(数枚。用紙を重ねて制作します)、チャコールペンシル(B または 2B)

⑱ 色彩の魔法 — 中間色の魅力 — 遊馬 賢一先生

1day

3月7日(土) 受講料: 6,500 円 定員: 20 名

油彩 水彩 アクリル モチーフ: 静物

抽選日: 2月14日(金)

多くの人は、絵の具の色の持つ力を活かしてない様に思います。絵の具にはそれぞれの特徴があり長所と短所があります。自分の使う絵の具の性質を知ることが、道具として使いこなす上で大切なことです。その性質を活かし、下地の作り方や混色によって中間色を作り出す講座です。モチーフから豊かな中間色の階調を捉え、落ち着きのある静かな静物画を目指します。色彩の可能性に気付くきっかけになればと思います。

《持ち物》 油彩、アクリル、水彩などの着彩用具一式、キャンバス(8〜10 号)、スケッチブック、水彩紙

①9 鉛筆を主力とした水彩〈風景〉 ★ 坂口 竜太先生

1day

3月8日(日) 受講料: 6,500円 定員: 20名

水彩

鉛筆

抽選日: 2月14日(金)

水彩における鉛筆の線の重要性に着目し、鉛筆でしっかり下描きしてから着彩します。水彩を描くときの鉛筆の濃さや、どこまで鉛筆で描写してから着彩に移ったらよいのか、また、着彩の方法まで幅広くレクチャーします。

《持ち物》 水彩用具一式、水彩紙または画用紙、鉛筆(4H~3B)、練り消しゴム

②0 黄金背景で風景画を描く 古山 浩一先生

1day

3月15日(日) 受講料: 12,500円(パネル、金箔代込) 定員: 20名

油彩

アクリル

万年筆

抽選日: 2月28日(金)

古典絵画や教会絵画などでよく観られる黄金背景の風景画を描きます。背景が黄金になることで、全く今までの自分の作品とは違ったものができあがります。午前中は金箔の貼り方のレクチャーをした上で実際に貼り込みを行い、午後は箔の上に油彩やアクリルなどで描画をしていきます。ご自分で描きたい風景写真をご持参下さい。

《持ち物》 油彩、アクリルなどの着彩用具一式、木炭、クロッキー帳6号、必ず極細の0号の筆を用意すること。(アクリル毛、リセーブルでよい)、モチーフ用の風景写真
※金箔、あかし紙、下地を施した6号パネルを当日配布いたします(受講料に含まれます)。
※万年筆セットをご希望の方は販売いたします(料金別途)。

②1 2日間で仕上げる人物画ープロのテクニックー 大見 伸先生

2days

3月21日~22日(土・日) 受講料: 17,000円(モデル料込) 定員: 18名

油彩

アクリル

女性ヌード

抽選日: 2月28日(金)

短期(2日間)で仕上げるプロのテクニックを体験できる講座です。ペインティングナイフと刷毛、筆、オイル、の使い方を詳しく学べるので、初心者の方にも大変有効な講座です。自分流も良いですが、今一度、用具の基本的な使い方と制作テクニックを体験しましょう。2日間講座なので、グレイズの仕方も体験しましょう。

《持ち物》 油彩、アクリルの着彩道具一式、キャンバス(F15~20号)、鉛筆(HB~4B)、木炭、ガーゼ、練り消しゴム、クロッキー帳・スケッチブック(6~10号)、ペインティングナイフ(刃部が6~10cmのものがおすすめ)、速乾性メディウム

アトリエ開放 DAY【スクール通常講座生限定 !!】

12月24日(火) / 3月24日(火) / 3月25日(水)

料金: 各3,000円 定員: 15名

※先着順に受付

油彩

水彩

アクリル

パステル

色鉛筆

日本画

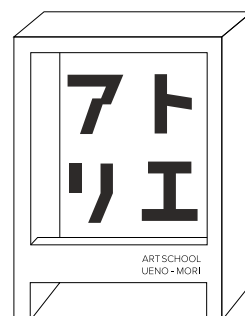
上野の森アートスクール通常講座生限定で、アトリエをご使用いただける「アトリエ開放DAY」です。スクールに置いてある大作の制作を進めたい、公募展に向けて集中して制作したい、家でははかどらない...という方、是非アトリエ開放をご利用ください。

講師の指導はありません。道具・画材はお持ちいただき、各自で用意・片づけをお願いします。

《持ち物》 各自の必要画材一式。作品サイズはS100号まで。※日本画の場合は膠などもご自身でご用意ください。
※画材、作品の送付も可能ですが前もってスクールまでご連絡ください。

～ Information ～ アトリエ展

通常講座、単発講座、特別講座、友の会講座、国内外スケッチ、アートレーター等を受講された方は、毎年2月（次回は2020年2月）に開催する「アトリエ展」への出品が可能です。スクール生を対象とした年に一度の展覧会で、優秀な作品には賞を贈ります。応募作品はすべて上野の森美術館に展示され、講評会もあります。対象になる方には11月に募集要項をお送りいたします。



「アトリエ展 2019」（2019.2.11～2.15）協賛社

赤澤屋商事、吉祥、喜屋、クサカベ、彩美堂、ターナー色彩、ターレンスジャパン、東美上野駅前店、中里、那須野画材工業、ニッカー絵具、ホルベイン、松田油絵具、丸善美術商事、マルマン、ミューズ

◆スクールでの販売物品

画用紙	サンフラワー M 画 木炭紙大	¥100
	サンフラワー M 画 B3 サイズ	¥50
木炭紙	アルシュ MBM の厚口木炭紙	¥320
クロッキー帳	マルマンエスキースブック木炭紙大	¥1,700
万年筆セット	セーラーふで DE まんねん	¥1,000
	セーラー万年筆用コンバーター	¥500
	プラチナ万年筆顔料インク（黒・茶・赤・青）各色	¥1,500

※木炭紙サイズ：652 x 500 mm、B3 サイズ：515 x 364mm（価格は変更になることがあります）。

上野の森アートスクール周辺の画材屋さん

※営業時間や定休日は変更がある可能性もありますので、事前に画材店へご確認の上おかけください。

▶ 東美 上野駅前店 （デッサン用具、油彩、水彩など。日本画の取扱はありません）

〒110-0005 東京都台東区上野7-6-7 橋本ビル3F TEL：03-3843-1885

<営業時間> 10:00～18:30 <定休日> 日・祝・年末年始など

▶ 喜屋 （日本画画材専門店）

〒113-0034 東京都文京区湯島3-44-8 TEL：03-3831-8688

<営業時間> 9:30～18:30 <定休日> 月・年末年始など

▶ 田中金華堂 （日本画からデッサン用具、油彩水彩など様々取り揃えています）

〒110-0016 東京都台東区台東4-9-3 TEL：03-3831-1471

<営業時間> 月～金 10:00～19:00 / 土・祝 11:00～18:00 <定休日> 日・年末年始など

単発講座 申込書

2019 年後期

ふりがな お 名 前		友の会番号 友の会期限 友の会入会（継続）を希望の方は✓を入れてください→ <input checked="" type="checkbox"/>
〒 ご 住 所		
E-メール		生年月日 年 月 日
電話番号 - - FAX. 番号 - -		

↓ 受講希望の講座番号を○で囲み、FAX、または郵送でお申し込みください。

No.	開催日	講座名	講師
1	10/19～20（土・日）	リフォーム・リメイク 具象絵画を抽象に〈抽象への助走〉	出射茂
2	10/27（日）	グレーを極めればリアルに描ける！ ★	坂口竜太
3	11/2（土）	アキーラによる抽象入門講座 購入希望セットに○をしてください 〈アキーラセット購入 12色・18色〉	今井陽子
4	10/13, 11/3, 12/23, 1/19	おとなの月1 水彩講座（全4日間）	村山之都
5	11/30～12/1（土・日）	《ゴッホ展企画》身体とエッジーまなざしのヒミツー	藤田邦統
6	12/8（日）	特別アトリエ開放〈大作の対策！〉	西村富彌
7	12/14～15（土・日）	《ゴッホ展企画》スーラの空間性、ゴッホの平面性に遊ぶ	今井陽子
8	11/10（日）	箔のテクニック色々講座	浦上義昭
9	11/16（土）	構図の持つ意味を考えるー感情表現としての構図ー	伊東茂広
10	11/17（日）	エスキース作りの方法ー作品としても成立するエスキースー	布袋孝雄
11	12/22（日）	デッサン講座ー人物の顔（頭部）を描くー	真鍋修
12	1/11～12（土・日）	クロッキーとつくくん2日間	古山浩一
13	1/25（土）	立体を表現するときのクセをなくすー立体の解釈ー	布袋孝雄
14	1/26（日）	季節の植物を描くー水彩で冬の花ー	真鍋修
15	2/2（日）	具象系抽象と抽象系具象ー絵画についてー	西村富彌
16	2/8～9（土・日）	はじめての日本画 ★	浦上義昭
17	3/1（日）	出射の素描・キソの基礎ー人物ヌード 木炭素描ー ★	出射茂
18	3/7（土）	色彩の魔法ー中間色の魅力ー	遊馬賢一
19	3/8（日）	鉛筆を主力とした水彩〈風景〉 ★	坂口竜太
20	3/15（日）	黄金背景で風景画を描く	古山浩一
21	3/21～22（土・日）	2日間で仕上げる人物画ープロのテクニックー	大見伸
受講希望日 に○を→ 12/24・3/24・3/25		アトリエ開放 DAY【スクール通常講座生限定!!】	

◆ お申し込み FAX 番号は
郵送先 住所は

03-3836-0066

〒110-0007 東京都台東区上野公園1-2

上野の森アートスクール [お問合せは TEL.03-5817-2810]

切り取り線